

前書き

日本歯科新聞社では、インプラント治療が本格的に開業医に広まり出した20年ほど前より、継続的にそのメリット・デメリットについて追いつけてきました。「インプラントは確立された治療法である」との言葉を目にすることもありましたが、新たに現れた治療法を評価するためには、多角的・長期的な視点が必要で、メディアとしても避けて通れないと考えたからです。

そこで、日本で普及してからある程度年数がたち、長期的な症例が報告され始めた中で、本社モニターに協力をお願いし、検証を試みることにしました。

第1章で、そのリサーチ結果を紹介している他、実際のトラブル状況や、術者がトラブルを回避するためのポイントなども、併せて収載しました。

臨床現場の声を集めたもので、学術書としての体をなすものではありません。

日常臨床で、インプラントが適応か否かの判断材料として、また患者さんとの合意形成にお役立ただけであれば幸いです。

なお、引用・参考資料は、まとめて各章の終わりに掲載しています。

日本歯科新聞社 編集部

1章 歯科医師100人に聞いた

1. インプラントのメリットは？ 8
2. インプラントのデメリットは？ 18
3. 「適応外」の判断基準は？ 36
4. 安全な施術のために必要な設備・知識 48
5. インプラントを「やらない」理由 58
6. 今後の課題 62

2章 トラブル事例と社会の動き

1. 国民生活センターの報告書 70
2. 地区歯科医師会に寄せられた相談 76
3. 日本歯科医学会アンケート 80
4. 日本顎顔面インプラント学会アンケート 84

3章 医事紛争の現状と争点

5. 大病院ら医育機関の調査 86
1. 訴訟を巡る判決の傾向 90
2. 法医学から見たインプラントトラブル(佐藤慶太) 94
3. 医事紛争の現場から…(元橋一郎) 104

4章 ホームページの宣伝表現を考える

1. 医療広告ガイドラインによる医療機関ホームページの取扱い(阿部智) 118
2. 厚生労働科学研究費で行われた研究(阿部智) 122
3. 日本歯科医師会が行ったアンケート調査 126

5章 インプラント治療のためのQ&A

(日本歯科医学会厚生労働省委託事業発表表より改変)

130